

【団体名】 ・設立年 ・代表者 (担当者)	【連絡先】 住所／電話／FAX／e-mail／HP (会員数)	【福祉健康】 団体や活動の内容を紹介しています。
i-Dear 舎 ・2004年 ・玉元一恵 (〃)	〒900-0015 那覇市久茂地 3-29-41-402 (すぺーす・結気 付)、電話&FAX: 098-898- 0558 (正会員 6 名、賛助会員 63 名)	【福祉・健康】 女性や子どもが『心とからだを大切にする』取り組み を行っています。市民の視点で学ぶ『護身術』から『性 の健康教育』まで、人権と科学の視点で自分のココロと カラダを安全に保つための情報を提供しています。
沖縄福祉教育 研究会 ・2000年4月 ・比嘉信子(〃)	〒901-2104 浦添市字当山 1-4-1、電話: 098-878-2270 (会員 8 名)	【福祉・健康】 障害当事者が福祉教育を提供し、バリアフリーなまち づくりを提案する活動をしています。小・中・高校や公 民館、企業等での福祉講話及び車椅子やアイマスク体験 等を実施しています。
沖縄自閉症児 者親の会まい わーど	〒903-0804 那覇市首里石嶺 町 4-373-1 沖縄県総合福祉 センター 2 F、電話&FAX: 098-995-7860、e-mail: autism.okinawa@tea.ocn.ne. jp http://www1.ocn.ne.jp/~autis m/	【福祉・健康】 自閉症のある人を支援する団体です。保護者が中心とな って活動しています。自閉症を含む発達障害全般につい ての勉強会、啓発活動、本人活動、社会環境の整備、保 護者支援、情報提供などを行い、啓発活動の一環として 自閉症の疑似体験、発達障害のある児童の心理的疑似体 験プログラムを開催しています。
沖縄DARC リハビリテー ションセンタ ー ・1994年 ・三浦陽二(〃)	〒901-2221 宜野湾市伊佐 1- 7-19 電話&FAX: 098-893-8406 e-mail: darc-7th@nirai.ne.jp http://ip.tosp.co.jp/i.asp?i=dar c7th	【福祉・健康】 薬物依存症からの回復と自立のための活動をしていま す。回復するための場、時間、仲間のモデルと NA の提 案する 12 ステップに基づいたプログラムによって新し い生き方を方向づけ、各地の自助グループへつないでい ます。またリハビリプログラムであるエイサーや薬物依 存症をテーマにした寸劇を地域で紹介することで依存 症の問題や薬物を防止する活動にも取り組んでいます。
沖縄県介護実 習・普及セン ター(県社協) ・2003年 ・知念貞子 (又吉ちさ)	〒903-0804 那覇市首里石嶺町 4-373-1、県総合福祉センター 東棟 1 階、電話: 098-882-1484 FAX: 098-882-1486、e-mail: kaigo@okishakyo.or.jp	【福祉・健康】 ・介護に関する知識や技術、福祉用具に関する知識や技 術を普及するため、小学校 4 年生から大人まで体験しな がら学べる楽しい介護講座を提供しています。また、当 センターでは福祉用具の展示場もあり実際に見たり！ 触れたり！試したり！ができます。

<p>フードバンク セカンドハー ベスト沖縄</p> <p>・2007年10月 ・奥平智子 (〃)</p>	<p>〒901-0225 豊見城市字豊崎 1-118 電話：070-5533-4787 FAX：098-856-5907 e-mail：info@2h-okinawa.org http://www.2h-okinawa.org/ http://foodbankokinawa.ti-da.net/</p>	<p>【福祉・健康】</p> <p>余剰食糧を無償で集め、食べ物を必要としている施設へ無償で届ける活動を沖縄県内で行っています。食べ物が捨てられてしまう背景を考え、日常でも食べ物を大切にするための提案をイベントや講座で行っています。</p>
<p>沖縄県車いす サッカー協会</p> <p>・2006年1月 ・嘉数貞夫 (上間彰善)</p>	<p>〒901-2103 浦添市仲間 1- 10-7 (浦添市ボランティア連 絡協議会内) 電話&FAX：098-874-4932 (会員22名)</p>	<p>【福祉・健康】</p> <p>電動車いすサッカー及び手動車いすサッカーの競技を行う競技の普及と発展のために活動しています。車いすサッカー競技大会の主催や研修会・講習会の開催、車いすサッカーにふれる機会を提供しています。</p>
<p>メンズリブ沖 縄</p> <p>・2000年 ・新垣栄 (與儀隆一)</p>	<p>〒901-0241 豊見城市豊見城 1005-1-303、 電話：080-3977-4841 (新垣) 090-9486-2861 (與儀) e-mail:sakae_ar@ybb.ne.jp yogi@okishakyo.or.jp (会員20名)</p>	<p>【福祉・健康】</p> <p>男が生きづらさを感じた時、それは「男らしさ」が原因かもしれません。男のメンツを守るために自らの命を削り、そして身近な人をも傷つけてはいませんか。メンズリブ沖縄は男たちの様々な問題について、ジェンダーにとらわれない多様な効き方が認められる社会を目指し活動することを目的に活動しています。</p>
<p>わくわく STT</p> <p>・2005年3月 ・富山嘉男 (具志悦子)</p>	<p>〒901-0401 八重瀬町字東風平 442-2、電話：098-998- 7573、090-4471-5030 e-mail： wako_gushi@yahoo.co.jp (会員10名)</p>	<p>【福祉・健康】</p> <p>「気づき」には「気かけ」が必要で、気かけるためには体験を重ね広い視野を持つことが大切です。それがボランティア精神の芽生えとなります。視覚障がい者のスポーツSTT (サウンドe-ぶるテニス) を通して、参加者同士が楽しく交流するとともに、暗闇体験で視覚障がい者の日常の一端に触れる機会を作り、子どもたちの心に残る体験学習の一翼を担うことを目的に、視覚障がい者と晴眼者が一緒に活動しています。</p>